

# 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	11,335,339	流動負債	6,189,023
現金及び預金	4,010,485	支払手形	22,469
受取手形	783,830	電子記録債務	3,878,163
電子記録債権	2,811,910	買掛金	1,054,128
売掛金	2,191,989	1年内返済予定の長期借入金	293,304
商品及び製品	550,451	リース債務	68,654
仕掛品	208,249	未払金	132,888
原材料及び貯蔵品	691,478	未払費用	165,468
その他	87,153	未払消費税	34,339
貸倒引当金	△210	未払法人税等	191,869
固定資産	2,940,596	契約負債	40,257
有形固定資産	1,935,550	賞与引当金	110,050
建物	752,574	その他	197,428
構築物	104,110	固定負債	614,077
機械及び装置	612,818	長期借入金	250,661
車両運搬具	104	リース債務	51,944
工具、器具及び備品	6,298	退職給付引当金	129,255
土地	444,584	長期未払金	153,257
リース資産	5,968	繰延税金負債	26,511
建設仮勘定	9,090	その他	2,448
無形固定資産	107,908	負債合計	6,803,101
リース資産	103,490	(純資産の部)	
電話加入権	4,418	株主資本	7,181,490
投資その他の資産	897,137	資本金	314,000
投資有価証券	833,008	資本剰余金	114,000
関係会社出資金	0	資本準備金	114,000
従業員に対する長期貸付金	3,191	利益剰余金	6,753,490
その他	61,995	利益準備金	29,270
貸倒引当金	△1,000	その他利益剰余金	6,724,220
資産合計	14,275,936	固定資産圧縮積立金	16,287
		別途積立金	800,000
		繰越利益剰余金	5,907,932
		(当期純利益)	(696,467)
		評価・換算差額等	291,345
		その他有価証券評価差額金	291,345
		純資産合計	7,472,835
		負債純資産合計	14,275,936

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

- ・市場価格のある株式等 時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。
- ・市場価格のない株式等 移動平均法による原価法を採用しております。

##### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 7年～47年

機械及び装置 2年～10年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

##### ③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

##### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社は、主に建設業界向けにドア製品及び窯業製品の製造販売を行っております。これらの製品の販売については製品が顧客に検収された時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、通常は製品が顧客に検収された時点で収益を認識しております。国内の販売においては、出荷時から顧客による検収時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

① 担保に供している資産

建物	445,358千円
構築物	40,728
機械及び装置	273,247
土地	194,093
計	953,427

② 担保に係る債務

1年内返済予定の長期借入金	293,304千円
長期借入金	206,696
計	500,000

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 3,147,177千円

(3) 取締役に対する金銭債務

長期未払金 153,257千円

### 3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	33,521千円
貸倒引当金	386
未払事業税	9,200
契約負債	12,262
退職給付引当金	39,371
長期未払金	46,682
たな卸資産評価損	7,927
減損損失	13,968
関係会社出資金評価損	436,679
その他	28,654
繰延税金資産小計	628,268
評価性引当額	△520,030
繰延税金資産合計	108,238
繰延税金負債	
その他有価証券評価差額金	△127,615
固定資産圧縮積立金	△7,134
繰延税金負債合計	△134,749
繰延税金負債の純額	26,511

### 4. 関連当事者との取引に関する注記

種類	会社等の名称	所在地	資本金 (千円)	事業の 内容	議決権等 の所有(被 所有)割合 (%)	関連当事 者との関 係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	昆山富耐 安全門有 限公司	中国 江蘇省 昆山市	1,433,616	製造業	(所有) 直接 100.0	資金の貸 付 債務保証 役員兼任	資金の貸 付の返済	38,840	関係会社長 期貸付金	—

(注) 1. 資金の貸付については、市場金利を参考に交渉の上決定しております。

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額	2,599円25銭
(2) 1株当たりの当期純利益	242円25銭

6. 当期純損益金額

当期純利益	696,467千円
-------	-----------

7. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。